

<p>今週のみことば 「あなたがたから離れて天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」 使徒1:11</p>	<p>第二礼拝 10:45~</p> <p>司会 伊東 浩一兄 奏楽 小菅 葉子姉 受付 鈴木 公治兄 渡辺 勝義兄</p>	<p>午後 礼拝後 家族の日 苦小牧礼拝 夕礼拝 (午後8時) 詠 今枝 和代姉</p>
<p>第一礼拝 9:15~</p>	<p>前 奏 奏 招 詞 詩編46:11(協会訳) 頌 栄 24 讚 美 歌 58(1) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 聖 歌 隊 讚 美 歌 241(1) 聖書朗読 Iテサロニケ4:15-18(P378) 使徒1:9-11(P213) メッセージ 小菅 剛師 「空中再臨と地上顕現」 応答祈祷 高浜 正行兄 洗 礼 式 67 新 聖 歌 465(1,5) 献 金 長谷川彰久兄 感謝祈祷 頌 栄 27 祝 禱 告 報 告</p>	<p>今週の集会</p> <p>◇12月1日(火)~5日(土) 早天祈祷会 午前6時 聖研祈祷会 ◇12月2日(水) 午前11時 詠 吉村 稜子姉 午後7時 詠 熊谷多美子姉 ◇12月5日(土) 北野分校 午前10時30分 苦小牧CS 午前10時30分 スタサポ 午後1時 聖歌隊練習 午後7時</p>
<p>司会 土屋 美幸姉 奏楽 小菅香世子師 受付 對馬 充子姉</p> <p>前 奏 奏 招 詞 詩編46:11(協会訳) 頌 栄 24 讚 美 歌 58(1) 主の祈り 93-5B(P148) 開会祈祷 司会者 讚 美 歌 241(1) 聖書朗読 Iテサロニケ4:15-18(P378) 使徒1:9-11(P213) メッセージ 小菅 剛師 「空中再臨と地上顕現」 証 詞 北口 千秋姉 新 聖 歌 465(1,5) 献 金 對馬 充子姉 感謝祈祷 頌 栄 27 祝 禱</p>	<p>本日の送迎奉仕 武田兄 桜庭兄 本日の会堂掃除当番 青年会</p>	<p>来週の主日礼拝</p> <p>第一礼拝 午前9時15分 教会学校 午前10時45分 第二礼拝 午前10時45分 「千年王国の恵み」 聖 書 黙示録20:1-6 讚美歌 231(1), 230(1), 580(1,4) 礼拝後 トラクト配布, 定例役員会 午後8時 夕礼拝 詠 熊谷香代子姉</p>

<p>本日礼拝説教要旨 2020.11.29</p> <p>空中再臨と地上顕現 1テサロニケ4章15~18節、使徒1章11節 小菅 剛師</p> <p>18節に「励まし合いなさい」とあります。再臨で励まし合うことが、真の励まし合いです。これまで再臨について聖書から読み進めて来ましたが、その再臨には「空中再臨」と「地上顕現(再臨)」があることを見ます。</p> <p>1、空中再臨:17 17節に「空中で主と出会う」とあります。主は空中に降って来られ、死人は甦り、次に生きているわたしたちは彼らと一緒に空中に引き上げられます。「引き上げられる」とは速やかに運び去られる(使徒8:3,9,2コリント12:2,4)ことで、この言葉から「携挙」と呼んでいます。「エノクは・・神がとられた」(創世記5:24)、「エリヤは嵐の中を天に上って行った」(列王下2:11)の携挙を告げます。「一人は連れて行かれ」(マタイ24:40,41)ます。</p>	<p>2、地上顕現(再臨、) オリーブ山から「天に上げられたイエスは、同じありさまで、またおいでになる」(使徒1:11)のです。これは地上顕現です。これは「その日、主は御足をもってエルサレムの東にあるオリーブ山に立たれる」(ゼカリヤ14:4)の預言の成就です。空中再臨と違い地上再臨はすべての人にわかります。「そのとき、地上のすべての民族は悲しみ、人の子が・・来るのを見る」(マタイ24:30)。「見る。・・ことに、彼を突き刺した者どもは。・・地上の諸民族は皆」(黙示録1:8)。地上顕現の主の統治に入る。</p> <p>3、空中再臨と地上顕現の中間期間 この期間を大患難時代と呼びます。「今後も決してないほどの大きな患難が来る」(マタイ24:21)、「彼らは大きな患難を通して来た」(黙示録7:14)で黙示録の7つの封印、ラッパ、怒りの鉢の災いが地に臨みます。「神がその期間を縮めて」(マタイ24:22)42ヵ月1260日(黙示録11:2,3)から3年半と思われ、「異邦人の時」(エゼキエル30:3)である。再臨で励まし合える教会になろう。</p>
---	---